

教育・保育カリキュラム

認定こども園 愛豊保育園

平成31年3月20日

1日の流れ (デイリープログラム)

平成31年3月20日現在

時間	1号認定子ども	2号認定子ども	3号認定子ども	保育者の動き・配慮
7:30	<ul style="list-style-type: none"> 開園 一時預かり開始 (順次登園) 教育標準時間 朝の会 ごあいさつ、歌他 	<ul style="list-style-type: none"> 保育標準開始 (順次登園) 保育短時間開始 朝の会 ごあいさつ、歌他 	<ul style="list-style-type: none"> 保育標準開始 (順次登園) 保育短時間開始 朝の会 ごあいさつ、歌他 	<ul style="list-style-type: none"> 園内点検・受入準備 朝の健康観察実施 申し送り事項確認 子どもの遊びの見守り 以上児整列
8:30				
9:00				
9:40				
10:00	<ul style="list-style-type: none"> 組別設定保育 指導計画に沿った活動 		<ul style="list-style-type: none"> 組別設定保育 食事準備 食事 	<ul style="list-style-type: none"> 園児出席確認 計画した活動の展開 排泄、手洗い誘導 テーブル等消毒、配膳
11:10				
11:30	<ul style="list-style-type: none"> 食事準備 食事 自由遊び 		<ul style="list-style-type: none"> 自由遊び お昼寝の準備 お昼寝 	<ul style="list-style-type: none"> 排泄、手洗い誘導 テーブル等消毒、配膳 着替えの誘導 呼吸、顔色の確認 排泄の声掛け 呼吸、顔色の確認
12:20				
12:40				
13:00	<ul style="list-style-type: none"> 教育標準終了 降園、休息时间 	<ul style="list-style-type: none"> お昼寝の準備 お昼寝 		
14:30	<ul style="list-style-type: none"> 以降一時預かり おやつ お帰り準備 	<ul style="list-style-type: none"> お昼寝の片付け おやつ お帰り準備 保育短時間終了 保育標準終了 	<ul style="list-style-type: none"> お昼寝の片付け おやつ お帰り準備 保育短時間終了 保育標準終了 	<ul style="list-style-type: none"> 目覚め、排泄の声掛け お布団の片付け テーブル等消毒 おやつの配膳 持ち物の準備 送迎時伝達事項確認 遊びの見守り
15:00				
15:30				
16:30				
18:30	<ul style="list-style-type: none"> 一時預かり終了 	<ul style="list-style-type: none"> 保育標準終了 	<ul style="list-style-type: none"> 保育標準終了 	
		<ul style="list-style-type: none"> 閉園 		園内見回り、施錠、退出。

※必要に応じて、区切などを変えてください。

事業の目的		心身ともに健やかに育まれるよう乳幼児期の教育・保育を行うほか、保育所保育指針に掲げる目標が達成されるよう教育を行うことを目的とします。		保育理念		保護者と共に子供の持てる可能性を子ども自身の力で開花させていくことに力を注ぎ、助けていく保育を目指します。								
保育方針		<ul style="list-style-type: none"> 円滑でかつ心豊かな人格を育てていきます 未来に飛び立つ子供たちが様々な環境に適応でき、豊かな人生を歩んで行けるように支援します 保護者の皆様と連絡を取りながら、全職員が一丸となって保育にあたります 当園は心身の健康を願い、検定保育を行っております 		園の保育目標		<ul style="list-style-type: none"> 健康な身体作り 基本的な生活習慣の自立 自主性、創造性を養い、情緒豊かな人間形成を願う 								
子どもの教育及び保育目標 (保育目標・保育の内容ともに年間指導計画の基礎事項・年間指導計画・行事のねらいは別紙)		乳児	生理的欲求を満たし生活リズムをつかむ	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が身につくまで友達との関わりを楽しみながら身につけていく。 文字や数、社会事象に興味、関心を持ち、積極的に関わり、意欲を持って活動する。 	保育時間など	2・3号認定/基本保育時間 標準認定7:30~18:30 短時間認定8:30~16:30							
		1歳児	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な環境のもとで、基本的な生活習慣を身につけ、生命の保持および情緒の安定を図る。 さまざまな体験を通して、友達に関心を持ち、環境や事象に対する興味、関心を広げ、豊かな感性、表現力、思考力の基礎を育む。 	4歳児	<ul style="list-style-type: none"> 様々なものに関わり、発見や工夫を楽しみ生活や遊びの中から、友達と一緒に過ごすことで自己発揮できるようになる。 集団的、協同的遊びを通して、同じ目的に向け協力し合う力を養う。 	主な行事	入園式/誕生会/健康診断/保育参観日/運動会/プール開き/七夕/夏祭り/クラス交流会(給食試食会、保護者交流)/秋の遠足/個人面談/おゆうぎ会/クリスマス会/豆まき会/個人面談/ひなまつり/お別れ会/卒園式							
		2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる環境の中で、保育者の援助を受けながら、基本的な生活習慣を身につけて自分でやろうとする。 生活や遊びの中で、保育者や友達と言葉のやり取りを楽しんだり、想像力を広げながら集団活動に参加する。 	5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活の中で意欲的に活動し、仲間との関わりを通して生きる力の基礎を培う 意欲的な活動を通して、疑問や発見などによる事象への関心を深める 身の回りの事象に触れ、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする 									
重点的に取り組む保育の柱														
健康を守る保育		食育を推進する保育		異年齢との関わりを大切にする保育		人権を大切にする保育		共に育ちあう保育		小学校への円滑な接続に向けた保育		地域との関わりを大切にする保育		
<ul style="list-style-type: none"> 明るくのびのびと意欲的に活動する機会を大切に、充実感や満足感を得られるように努める。 自分の体を大切に健康、安全な生活に必要な基本的な習慣や態度を育てる。 		<ul style="list-style-type: none"> 意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみよく生きる力の基礎を育む 		<ul style="list-style-type: none"> 互いに親しみを持つとともに、憧れや思いやりの気持ちをもち、育ちあえるような保育を工夫する。 		<ul style="list-style-type: none"> 自他の違いに気づき、互いに認め合い、一人一人が大切な存在だと感じる心を育てる。 平和や命の大切さについて知ることのできる保育を展開する。 		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の個性を認め、共に過ごすことで、仲間として理解と認識を深め、社会性や豊かな人間性を身につけるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 園児と児童の交流を通じて、小学校生活に安心感と期待感が感じられるよう学びの接続を図る。 		<ul style="list-style-type: none"> 地域の文化などに触れて自分たちの住む地域に一層親しみを感じ、豊かな生活体験を得られるようなかわりを大切にする。 地域とともに子育てに取り組む態勢の確立に努める。 		
園養護		年齢	乳児	1歳児(満1歳より)	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	保護者と共にすすめる保育					
		生命の保持	●生理的欲求の充実を図る	●生活リズムの形成を促す	●適度な運動と休息の充足	●健康的な生活習慣の形成	●運動と休息のバランスと調和を図る	●健康・安全への意識の向上						
園養護		情緒の安定	●応答的な触れ合い ●情緒的な絆の形成	●温かなやり取りによる心の安定	●自我の育ちへの受容と共感	●主体性の育成	●自己肯定感の確立と他者の受容	●心身の調和と安定により自信を持つ						
		◎ねらい及び内容並びに配慮事項												
◎教育		(乳児) 3つの視点	乳児	(満1-3歳未満児) 5領域	1歳児(満1歳より)	2歳児	(3-5歳児) 5領域	3歳児	4歳児	5歳児	園幼児期の終わりまでに育ってほしい姿10項目		園教育・保育において育みたい資質・能力の3本の柱	
		健やかに伸び伸びと育つ	●身体機能の発達 ●食事摂取等の生活リズム感覚の芽生え	健康	●歩行の確立による行動範囲の拡大	●排泄の確立 ●運動、指先の機能の発達	健康	●意欲的な活動 ●基本的な生活習慣の確立	●健康への関心 ●体全体の協応運動	●健康増進とさらなる挑戦への意欲	ア 豊かな体験を通して、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」			
		身近な人と気持ちよくあそぶ	●特定の大人との深い関わりによる愛着心の形成 ●睡眠の育みと応答による言葉の芽生え	人間関係	●周囲の人への興味、関心の広がりが	●自己主張の表出 ●友達との関わりが増大	人間関係	●道徳性の芽生えと並行遊びの充実	●仲間との深いつながり	●社会性の確立と自立心の育成	イ 気付いたり、できるようになったことなどを使い、考えたり、話ししたり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」			
		身近なものに関わり感性が育つ	●身近なものに関わり感性が育つ ●身体の感覚認識による表現	環境	●好奇心を高める	●自然事象への積極的な関わり	環境	●身近な環境への積極的な関わり	●社会事象への関心の高まり	●社会、自然事象へのさらなる関心と生活への取り入れ	ウ 心情、意欲、態度等が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」			
★健康支援/状態把握・増進・疾病対応		★食育の推進(食育計画別紙)		★環境及び衛生管理並びに安全管理(危機管理計画別紙)			★災害への備え(避難計画等別紙)		◆子育て支援(子育て支援計画別紙)		△職員の資質向上(研修計画別紙)			
<ul style="list-style-type: none"> 健康及び発育発達状態の定期的、継続的な把握 年2回の園医による健康診断(内科) 年1回の園医による歯科検診 登園時及び保育中の状態観察、また異常が認められたときの適切な対応 年間保健指導計画(年齢別参照) 年1回職員健康診断及び毎月の検便(調理員・園児担当者) 		<ul style="list-style-type: none"> 5領域との相関性を構築する。 栄養バランスを考えた自園給食の提供 食育活動の実施 手作りおやつ等の提供 クッキングの実施(5歳児教育) 給食試食会の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 施設内外の設備、用具等の清掃及び消毒等、安全管理及び自主点検 子ども及び職員の清潔保持 感染症予防対策指針の作成と実施及び保護者との情報共有 インフルエンザ対応 ※年1回外部業者による点検及び園庭整備(自治体事業) 市の指導安全教室 			<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練(火災、地震、不審者対応)の実施(毎月) 消火訓練の実施 被災時における対応 ※年2回外部業者による消防設備点検(自治体事業) 		<ul style="list-style-type: none"> 教育及び児童福祉としての保育並びに子育て支援の有機的な連携が図られ、子どもの成長に気付き、子育ての喜びが感じられるよう子育て支援に努める。 		<ul style="list-style-type: none"> 質の高い保育を展開するため、一人一人の職員についての資質向上及び職員全体の専門性の向上を図るよう努める。保育所職員に求められる専門性を理解し、保育の質の向上に向けた組織的な取り組みを行う。職場研修、外部研修など体系的な研修計画を作成し、結果を活用する。 			
情報公開等		●人権尊重 ●個人情報保護 ●苦情処理解決対応及び第三者委員、運営協議会設置 ●栄養士等の専門者の配置 ●適正な園運営のための会計事務所による外部監査 ●ホームページの開設 ●給食試食会						特色ある教育と保育		●検定保育 ●体操教室 ●英語支援				
地域の要望に対応した保育事業と行事への参加		●職業体験学習 ●夏祭り ●地域小学校との交流会						研修計画		●法人研修の継続 ●保育指針対応の園外・園内研修の継続 ●園外研修への計画的な参加(道外研修、乳児保育研修、地域子育て支援研修等含む) ●知遇改善				
自己評価等		●法人施設による適切な施設運営管理の評価 ●保育所の評価(全体の反省による全体計画等の反映) ●保育士等の評価(自己評価と子どもの評価の確立) ●自己チェックリストの実施と危機管理マニュアルの作成、習得												